

2014年3月10日

各位

株式会社 近畿大阪銀行

組織改正及び地域運営体制の見直しについて

株式会社近畿大阪銀行（社長 中前 公志）は、4月1日付で以下のとおり、組織改正及び地域運営体制の見直しを実施いたします。

記

1. 組織改正・地域運営体制見直しの狙い

お取引先企業の成長・再生支援への取組を強化するとともに、組織をスリム化し、営業部門に人員を再配置することで、お取引先基盤の拡大並びに収益力の向上を図ってまいります。

2. 組織改正の概要

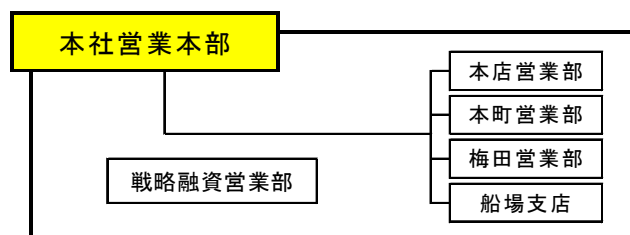
（1）「本社営業本部」の設置

ソリューション・コンサルティング機能の提供を通じ、お取引先企業の成長・再生支援を重点的に行うユニットとして「本社営業本部」を設置いたします。

「本社営業本部」は、「戦略融資営業部」と本店営業部、本町営業部、梅田営業部、船場支店で構成し、各部店が一体運営を行うことで、地域密着型の金融スタイルを更に進化させます。また、「本社営業本部」に各営業部・店を超えた与信権限を付与し、機動的な融資運営を実現します。

（2）「戦略融資営業部」の設置

「本社営業本部」を構成する「戦略融資営業部」は、事業再生支援部門である「地元企業応援部」に成長支援機能を強化し改称した組織で、「本社営業本部」のお取引企業だけでなく、「本社営業本部」以外のお取引先企業についても成長支援サポート機能を提供いたします。



3. 地域運営体制の見直し

これまでの4地域体制での現場力強化が定着したことから、3地域・1営業本部に再編します。本社営業本部を構成する4営業部・店以外の大阪中央地域店舗は大阪北・兵庫地域、大阪東・奈良地域、大阪南地域に編入します。これにより、地域事務局人員を中心に約20名を営業戦力人員として再配置します。

以上

